



令和7年2月4日
国土交通省中部地方整備局

令和6年度 手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰） 中部地方整備局管内から選定された活動団体に認定証をお渡しします

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、13件（大賞部門2件、一般部門11件）の優れた活動を令和6年度の「手づくり郷土賞」として選定しました。

このうち中部地方整備局管内からは、一般部門で1件が選定されたところです。
今回、選定された活動団体に対し、認定証の伝達式を執り行います。

■令和6年度 手づくり郷土賞（一般部門）認定証伝達式

活 動 名	「川の汚れは心の汚れ」 ～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す～
選 定 団 体	や だ しやうないがわ 矢田・庄内川をきれいにする会
認定証伝達式	日 時：令和7年2月11日（火・祝） 11:00 ～ 12:00 場 所：国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所 2階 大会議室 愛知県名古屋市北区福德町5-52 次第案：開式、主催者挨拶、祝辞、選定委員挨拶、認定証・記念品伝達、 受賞者挨拶、活動発表、記念撮影、閉会

添付資料：資料1 【一般部門】選定活動概要

取 材：取材を希望される報道関係者の方は、メールでお申し込みください。
報道機関名、参加人数、参加者の連絡先を記載の上ご連絡願います。
申し込み先：メール cbr-kikaku@mlit.go.jp
申込期限：2月7日（金） 17時まで

配 布 先：中部地方整備局記者クラブ

<問い合わせ先>

中部地方整備局 企画部 企画課 建設専門官 日比野 修
TEL 052-953-8127（企画課直通）

活動名：「川の汚れは心の汚れ」 ～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す～ (愛知県 名古屋市ほか)

選定団体：矢田・庄内川をきれいにする会

<活動内容>

高度経済成長期に廃液や悪臭・ヘドロ等により「死んだ川」となっていた矢田川・庄内川を「次代の青少年にきれいな水とあたたかい社会を取り戻す」ことを目的に、昭和49年から半世紀にわたり、清掃活動や魚類調査といった子ども達と地域に根差した活動を実施している。

昭和50年から50回開催している「釣り大会」は、「食べられない魚釣り大会」「食べられるかも知れない魚釣り大会」と趣向を凝らしたネーミングで、総参加者1万名を越え、釣った魚を食べ、老若男女が集い、庄内川の水がきれいになったことを実感するイベントは、コミュニティが希薄になる都市部において、それを醸成する場として活用され、今では年間約440人の様々な世代の地域住民による活動となっている。

また、上記取り組みの他、団体独自で整備したビオトープを活用した環境学習を開催し、その取り組みを通じて健全な河川環境の維持や地域コミュニティの形成への貢献だけではなく、地域の環境の魅力づくりを発信し続けている。



矢田川子ども水辺総合学習支援



魚道調査・清掃



綺麗になった矢田川（令和6年7月）

(別紙)

取 材 登 録

会議名：手づくり郷土賞伝達式（2月11日（火・祝）11：00開催）

取材を希望される方は、下記に必要事項を記入して、「E-mail」にてお申し込みください。

申込期限：令和7年2月7日（金）17:00 まで

（宛先）国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画課

E-mail : cbr-kikaku@mlit.go.jp

記

報道機関名
◆記 者 名（当日会場に来られる方すべて）
1）
2）
3）
◆連 絡 先（代表者の連絡先・携帯番号等）

（備考）

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、当日に連絡可能な連絡先を記入してください。

中止又は開催方法を変更する場合は取材登録者に連絡します。